

No.177

TOPICS

議案審議について	2
一般質問	4
奄美群島議会議員大会	11
議員と語る会	12
議員研修会	14
議決結果	15
諸般の報告	16

議会だより

あなたと議会を結ぶ



住吉での開催の様子

議員と語る会



田皆での開催の様子

歳入歳出752,019千円追加し、 歳入歳出 **総額** 8,087,019千円

6月議会では、補正予算や条例改正を審議し、いずれも可決しました。

あしびの郷・ちなの修繕費を計上



あしびの郷・ちなは2001年に竣工し、今年で25年目を迎えました。

施設の老朽化や空調設備を含め整備している設備等の経年劣化も多くみられます。

屋外に設置している空調機器も台風の影響など故障個所の修繕では間に合わず機能低下も著しいことから今回の取替となりました。夏場のイベントへの影響もあることから今回の空調機器修繕工事となりました。

大ホールエアコン取替のための工事請負費【新規】	63,000千円
非常用発電機及び音響設備修繕のための修繕料【増額】	1,134千円

教育費ではほかにも…

田皆小中学校の屋外照明・町民体育館トイレ修繕費【増額】	3,679千円
学校給食センターのコンテナ台車修繕のための修繕料【増額】	204千円



劣化したフィルタ



屋外に設置されている空調機器

主なもの



- ▶新庁舎北側等の土地購入を計上【総務費・財産管理費・用地購入費】



- ▶水道事業への貸付金の償還分として201,000千円新規計上【財政調整基金】



- ▶共通システム改修に伴う改修委託料6,600千円計上【徴税費】



- ▶水道事業会計の安定的な資金調達のため一般会計から貸付を行うため長期貸付金200,000千円、短期貸付金200,000千円を計上【保健衛生費】



- ▶消防団報酬支払や団員データ管理を行うシステム導入のための導入委託料2,030千円を計上【消防費】



- ▶あしびの郷・ちな大ホールエアコン取替のための工事請負費を63,000千円計上【社会教育費】



令和7年度知名町一般会計補正予算（第1号）に計上された土地購入に係る経費については、将来の利用計画等について附帯意見を提出しました。

令和7年第2回定例会 議案審議について



質疑 Pick UP!



地域分析システム使用料



企画費

質疑

地域分析システムを利用する期間と計画はどうなっているか。

答弁

集落推進室がある限り活用する。期間を限定することなく集落分析を行う期間は利用する。

質疑

町長が施政方針で21集落に集落支援員を配置すると言ったが集落支援員を含めてシステムを利用するのか。

答弁

システムを活用して集落ごとの分析を行いながら集落が持続可能に向け目指す姿が確定した時に集落支援員が講ずる必要な施策の資料とする。



農業振興地域整備計画策定業務 委託料



農林水産業費

質疑

5年後10年後の農業整備計画に反映させる理解でよろしいか。

答弁

10年ごとに更新する整備計画で今後10年は利用する。



メントマリ公園の風車修繕費



企画費／再エネ設備管理事業費 修繕料

質疑

メントマリ公園の風車の修繕費が高額だが、風車自体は町のシンボルでよろしいが、いつまで維持していく計画か。

答弁

修繕費につきましては塩害により発電に支障をきたしている。修理することにより長期の運用が可能になる。

質疑

長期運用の具体的な年数は。

答弁

少なくとも10年は運用して再エネ発電に努めていきたい。



学校や公共施設の修繕費



社会体育施設費／修繕料

質疑

学校施設や町民体育館、あしびの郷ちなの修繕料は当初予算、補正予算と予算計上が続いている。年度ごとに補修箇所や予算額の修繕計画ができないか。

答弁

現在は修繕箇所が見つかりしい対応はしているが、施設を継続できるよう進めていきたい。



知名漁港製氷施設について

町長——最適な補助事業を活用し更新を目指す



田尻 博樹 議員

知名漁港の製氷施設について

問

製氷施設は設置から30年以上が経過し現在は閉鎖されています。これまでの一般質問でも多くの議論が行われてきたが、今後の方針の方針について伺う。

【町長】平成4年に整備された沖永良部漁業協同組合の知名漁港製氷機は、塩害や潮害の影響により度重なる修繕が行われてきましたが、平成27年度以降は施設の故障により稼働を停止しております。現在、本町の漁業者は和泊町の製氷施設

子育て支援について

問

年々共働き世帯が増えている中、仕事・家事・育児の両立について。子供が小さいうちは体調を崩しやすいと思われるが、病児・病後児保育の利用が少ないと聞いている。利用状況について伺う。

【町長】令和5年が11人、令和6年が3人です。

問

自営業の方は日曜・祝日等も就労している中、日曜保育の導入を検討できないか伺う。

【町長】必要性については一定の理解はしています。総合的な観点から検討します。



を利用しており、氷の運搬による品質低下、運搬コスト、運搬の手間といった課題が生じています。漁業者からは、製氷施設の新社について要望が寄せられています。新社には多額の費用が見込まれるため防衛省が管轄する民生安定事業の活用を検討しています。

農業振興について

問

令和7年度の農業機械及び農業施設の各種補助事業にはどのような事業があるのか伺う。

【町長】令和7年度の主な補助事業について、野菜・花き・果樹については、パイプハウスや、営農用機械の導入補助を行う「奄美農業創出緊急支援事業」、ハウス資材等の導入補助が対象である「知名町畑地かんがい園芸産地確立事業」があります。

さとうきびでは、営農用機械の導入補助を行う「さとうきび機械導入支援事業」。畜産では、分娩カメラ等の導入費用を補助する「知名町肉用牛繁殖向上対策支援事業」、牛舎の増築費用を補助する「知名町牛舎増築事業」、機械導入補助を行う「畜産クラスター事業」など各種の補助事業があります。

問

農業用冷蔵庫の更新や新設等の補助事業がないか伺う。

【町長】農業用冷蔵庫は奄美農業創出事業において導入が可能です。但し、単純更新はできませんが処理能力や機能の向上であれば対象となる場合があります。一方新設については、3戸以上の農家で組織する組合としての導入など、一定の要件が必要です。

問

持続可能な農業を目指す中で、スマート農業の導入が進んでいるが、スマート農業に関連する補助事業にはどのような事業があるのか伺う。

【町長】スマート農業に関連する補助事業については、スマート農業教育の推進、開発・普及、環境整備、スマート農業機器の導入等多岐にわたります。まずはどのような事業を要望、必要としているのかなど、農林課までご相談いただければと思います。

障がいのある、児童生徒への偏見や差別を解消する教育について

町長——新たな運営団体による事業継続を模索中

西 文男 議員



動画はこちら



障がい者理解教育について

問 町内の小・中学校で障がいのある子の特性についてどのように理解を図っているか伺う。

【教育長】障がい者理解教育を推奨し児童生徒が様々な多様性を受け入れる心構えや態度を育むように工夫することが重要であり、教員自身が、支援の必要な児童等への関わり方を見本を示し、児童生徒に理解を促していきます。

問 いじめをなくす意味も含めて、知名町内の中学校等に特別支援学校の分室は出来ないか伺う。

【指導主事】県教育課、大島支援特別学校の校長先生

外来種駆除について

問 外来種のミシシippアカミミカメが正名地区内で多く見受けられます。早急に駆除出来ないか伺う。

に伝えてありますが人員配置等で難しいと話していました。

問 町内の小・中学校で障がいのある児童生徒、又はその兄弟に対するいじめに関して相談を受けたことがあるか伺う。

【教育長】相談は1件ありました。本人はいじめられたと感じておりませんでした。本人が、その兄弟姉妹が本人がいじめられたと感じ相談がありました。

問 障がい児の保護者から意見を聞く場を増やして、いじめの現実把握しいじめが起きないように指導していただくよう要請します。

【町長】環境省の特定外来生物防除対策等の補助金を活用し実態調査、防除計画を策定し駆除、繁殖防止について対応します。

農業施策について

問 令和2年から6年分各年度の開発組合供給された苗の本数について伺う。

【町長】開発組合からキビの本数は10㍗あたり3千300本で年間約60畝で約200万本の供給です。令和7年春植からは、供給が終了し、ビレットプランタによる植付まで一貫した受託が行われている。

問 ビレットプランタ植付の料金が約10㍗で8万円程度と聞いています。開発組合の2芽苗は10㍗で約3千300本3万3千円です。ビレットプランタ植付料金が高いので2芽苗の販売再開を出来ないか伺う。

【農林課長】開発組合においては、人員の確保が非常に厳しいと話していました。人員不足の原因はなにか伺う。

【農林課長】サトウキビの調苗者の一人の責任者でキビを倒す方が辞めたため人手不足となっている。朝苗作業員は季節労働者等で賄えると話していました。キビ倒す労働者の賃金等を踏まえ開発組合と協議して行きます。





今年度のサトウキビ栽培は大豊作です

町長——安定的な管理体制の維持に努める

窪田 仁 議員



動画はこちら

農業振興について

問

今年度のサトウキビ栽培は大変豊作となっており、それに伴い、工場の圧搾処理量が課題と考えますが、圧搾能力に問題はないかを伺います。

【町長】 南栄糖業の圧搾処理は日量900ト最終的に約10万6千トの実績となりました。予定より遅れ4月30日に終了となっております。関係機関と連携し、安定的な処理体制の維持に努めます。

問

沖永良部開発組合におけるバカス堆肥の生産・販売は、人員不足・収益性の課題が指摘されております。

負担金ゼロの 基盤整備事業について

問

地中間管理機構の事業により、屋敷高アタ子地区において農家負担金ゼロによる基盤整備事業の地元説

【町長】 開発組合及び関係機関と連携し、採算性確保など、抜本的な対策について検討を進めてまいります。

問

じゃがいもの重要病害虫ジャガイモシストセンチュウの発生が懸念される中、抵抗性品種「しまあかり」の導入と生産拡大が急務となっております。本町の取り組みについて伺う。

【町長】 ジャガイモシストセンチュウは、発生すると収量が最大50%以上減収し、10年以上生存する重要病害虫です。抵抗性品種の「しまあかり」は、実証結果等を踏まえ、計画的な種苗の供給に取り組む。

明会を開催することは可能か伺います。

【町長】 地区準備委員会で要望を行って頂き、他要望地区の状況などを総合的に判断し、事業化の検討を行います。

ふるさと納税について

問

徳之島町では、ふるさと納税にクラウドファンディングを併用し、令和6年度に年間4億円を超えています。本町におけるふるさと納税の取り組み状況について伺います。

【町長】 本町のふるさと納税寄附総額は約4260万円です。課題は、返礼品登録数の拡大であると考え、既存の商品登録と新たな特

芭蕉布について

問

芭蕉布の伝統工芸士である長谷川千代子氏は、長年にわたり人間国宝の平良敏子氏の師事を受け、奄美・沖縄伝統の芭蕉布製造技術の



産品の、申請を行っている状況です。

問

本町においても、ふるさと納税とクラウドファンディングの併用による資金調達の仕組みを導入することは可能か。

【町長】 納税の併用活用は可能です。ガバメントクラウドファンディング制度を活用した資金調達を行い、官民一体でふるさと納税の推進を行う。

継承と後進の育成に尽力されました。「沖永良部の芭蕉布」を、町や県の重要無形文化財としての指定を目指すことはできないか伺う。

【教育長】 知名町文化財保護条例に基づいて調査し、文化財保護審議会に諮問した後、重要なものと認められ、教育委員会に答申された場合に認定となります。県の文化財指定は、市町村の指定を経て県の指定になります。

「子ども第三の居場所」事業継続について

町長——新たな運営団体による事業継続を模索中

長山 美香 議員



動画はここ



（二社）ツギノバについて

問

一般社団法人ツギノバが日本財団の助成を受け、コミュニティモデル施設entakuとして開所していた「子ども第三の居場所」事業は突然の休業により、町民に不安が広がっているが町の対応を伺う。

【企画振興課長】町も町民の困惑や混乱を認識してお

の



喜界航路の減便について

問

喜界航路の減便及び知名港への寄港が休止となっているが、今後の町の方針を伺う。

【町長】人口減少や高齢化の進行に伴う避けられない現象であるが、持続可能な

り、現在事業継続へ向けてアンケート調査を実施しており、町民のニーズに即した対応を検討中。

問

一般社団法人ツギノバの経営難が町の政策に与える影響について

【町長】三月末に事業継続

が困難な状況であると認識し、令和7年度一般当初予算において委託料として計上されていた次の事業について対応・検討しました。

- ・ふるさとワーキングホリデー事業委託料↓規模を縮小し、直営で実施を検討
- ・まちづくりアドバイザー

形での航路復活に向けて関係機関と連携しながら取り組んで参りたい。

喜界航路の問題は他人事ではない。人材不足からの減便は今後、鹿児島ー沖縄航路でも生じる可能性があり、島民にとっ

リー業務委託料↓アドバイザー不在のため今年度は実施困難

・地域力創造アドバイザー

委託料↓移住定住相談窓

口業務は直営で実施する。

・サテライトオフィス運営委託料↓直営で運営する。

委託業者選定時に運営

問

状況を把握できなかったのか。

【企画振興課長】当初は財

務諸表の提出を求めている

ものの、それ以降は経営状

況が把握できる資料の提出

はなかった。今後は財務諸

表の提出を義務付けていき

ます。

問

会計処理の状況を適切に把握できる職員の採用や税理士など外部の専門家との連携は考えられないか。

【町長】新たな職員を採用

するよりも、財務諸表を適

切に読み取れる会社と連携

を図って参りたい。

問

今年度委託で運営される予定だった事業が直営となることで、担当職員の負担が増加することが懸念されるが。

【企画振興課長】会計年度

任用職員の採用を予定して

いるが、同時に次の委託先

も探している。

島を編入することは、大島群島内、そして沖縄ー大島群島間の交流を活性にし、島々の発展に繋がっていく。





猫の不妊・去勢手術の助成について

町長——来年度の実施に向けて協議する



高風 勝一郎 議員

猫の適正な飼養について

メス猫は生後約7カ月には性成熟し、年に2〜3回の発情期があり1回で3〜5頭を出産するため、年に9〜15頭の子猫が生まれ、オス猫は生後約6か月で性成熟し、繁殖のために数日〜10日間程度食事もとらずメス猫を求めるそうです。

問

不妊・去勢手術費用の助成ができないか伺う。

【町長】 来年度実施に向けて協議したい。

問

奄美群島の市町村状況はどうか伺う。

【町長】 本町以外の全市町村で助成を実施している。

意見箱について

問

役場玄関内に設置のご意見箱、町ホームページのご意見の過去の件数と内容、対処法を伺う。

【町長】 昨年新庁舎に移っ

問

本町の猫に関する意見・苦情について協議や取り組みを行ってきたか伺う。

【町長】 区長や町民から数件あり、担当課や保健所との連携により適正飼養の指導や広報を行っている。今後は更に広報活動の強化とNPO法人との連携を検討したい。猫の適正な飼養は行政の施策以上に住民の理解や協力が何より必要、町民のご協力をお願いしたい。



町全戸に配布した防災マップについて

問

町境の表示について、竿津・赤嶺地区、新城地区で地籍図との違いがあるが、どのように対処するか伺う。

【町長】 該当箇所及び修正後の地区マップを広報ちなみに掲載し改めて周知徹底を図りたい。

問

表示が違う箇所において固定資産税等の納税の状況はどうなっているか伺う。

【町長】 表示が違う箇所の行政区域は和泊町エリアで和泊町の住所で町民課に届け出がされている。土地の固定資産税は原則その土地が所在する自治体に課税権



て3件（防災無線の音量、ごみ袋の種類、レンタカー等）、それ以前は年に約2件の投稿があり対応している。令和5年度は101件、令和6年度は107件、大半は営業の内容でした。

問

土砂災害特別警戒区域等表示はどのような経緯でいつ設定し、町民への周知等はどのように行ったか伺う。

【町長】 平成13年4月の土砂災害防止法施行に伴い県主導で基礎調査及び区域の指定があり、本町では平成31年度28箇所、令和元年度20箇所の指定がされた。周知等は、指定区域の方を対象に県と町が指定範囲や目的について説明会を開催した。



キオスク端末の導入を！

町長——役場から離れた地域でも利便性が図れるよう検討する

根釜 昭一郎 議員



動画はこちら



窓口業務について

問

本町のDXの進捗状況はどうなっているか？

【町長】本町では、令和6年度に「行かない・待たない・書かない窓口推進事業」を実施し、町民課、保健福祉課、子育て支援課、税務課の窓口に「かんたん窓口システム」を設置したほか、オンライン申請の環境構築として「スマート申請システム」を導入しました。

「かんたん窓口システム」

剪定木処理について

問

剪定木処理はどうしているのか。①町が管理する街路樹や公共施設の樹木から発生する剪定木は、どのように処理されているか。

【町長】現在、町で伐採した草木を仮置きする施設を設けていないため、町管理施設内の剪定木につきましては、景観上の影響がない

の導入により、町民の皆様はマイナンバーカードや免許証を持参するだけで、書類の記入を省略して手続きを行うことができるようになりました。

また、オンライン申請システムの導入により、住民票の写しや戸籍謄本の請求、税務証明書の発行、妊娠の届出、児童手当の認定請求など、来庁せずに自宅からさまざまな手続きを行えるようになっていきます。

その他にも町公式LINE

問

Eから情報収集や各種申請が行えるよう、リッチメニユーの構築を行い、町民誰もが簡単に各種手続きを行える環境の整備を進め、サービスの拡充を図っております。

役場から離れた地域でも行政サービスが受けられるよう、民間事業者と業務提携してキオスク端末の導入はできないか。

【町長】役場以外での行政サービスの拡充については、民間事業者と業務提携を含



多数生育しており、鹿児島県では、一般防除種として指定され、在来植物が駆逐されており、防除対策について検討が必要な種となっております。

また、生育箇所が町内全域にあることも踏まえ、そ

め、「行かない・待たない・書かない窓口推進事業」の中で検討を進めており、民間事業者からの提案も受けていることから、キオスク端末等の導入も含め、役場から離れた地域でも利便性の向上が図れるよう検討を進めてまいります。

次期DX推進計画策定の際には、「見える化」を意識して取り組んでいただきたい。

の拡大防止・駆除を含め活用できる補助金を探すとともに、これ以上の生育箇所を拡大しないよう注意喚起を行います。現状、町道管理や、水土里サークル活動を通じ伐採等に努めて頂きたいと思っています。

ギンネムは、硬木で根も広範囲に張り、繁殖力が強いので早急な対策を！



こどものあそび場確保は？

子育て支援課長——町民体育館に試験的に導入する



福井 源乃介 議員

県道拡張について

問

町内で県道拡張の要望地区は4地区のみです。久志検地区と田皆地区はす



に着工、知名地区も測量設定が残り残りの正名地区だけが目途がたっていない。3月14日高齢者が一時重体となる交通事故が発生し、一命は取り留めたものの長期入院・療養を余儀なくされています。歩道がなく狭小な県道、危険除去の要望が日増しに高まっています。早期実現に向けて県に強く要請すべきではありませんか。

【町長】町も議会も機会あることに県に要望を行ってきたが、7月に予定されている「町村振興の諸施策に関する要望書」として、県及び県選出の国会議員へ要望する。8月の離島行政懇談会の議題として、正名地区の県道改良についても取り上げ、粘り強く県に要望活動を続け、正名地区の県道整備の早期実現に向けて



取り組む。※緊急輸血が必要となり、ご協力いただいたA型の皆様には心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

こどもの遊び場について

問

子育て世代やまちづくり町民会議から、屋内あそび場やこどものあそび場を求める声がある。フロアパークの半分をドームにして、新たに建設するより既存施設利用で、全天候型の幼児や児童のあそび場として確保すべきではありませんか。

【子育て支援課長】町としても大変重要であると認識している。こども達が天候に左右されず安全かつ快適

に遊べる環境の整備は喫緊の課題である。これらのことを踏まえ、代替案として町民体育館のコートや会議室のクーラーを使い、会議室で休憩や軽食を食べたりすることもできないか考えている。まず、試験的に導入し諸々の条件がクリアできれば、本格的な遊び場として確保したい。



結婚新生活支援事業補助金について

問

結婚新生活支援事業補助金は、家賃補助や引っ越し費用等を最大60万円まで補助する制度です。本町でも、新婚世帯を全力で応援することになりました。町民課との連携や周知がされていません。ホームページなど情報開示をはじめ積極的に取り組むべきではありませんか。

【町長】本町でも、婚姻に伴う経済的な負担を軽減し、

定住の促進や地域における少子化対策の強化を図る目的で、知名町結婚新生活支援事業補助金の交付に向けて募集の準備を進めている。町民課では、婚姻届と同時に対象者に申請書類をお渡ししますので企画振興課で補助金申請を行ってください。補助金の交付期間は令和7年4月1日から令和8年3月31日までとし、令和7年1月1日から令和8年3月31日までに婚姻した世帯が対象です。

奄美群島市町村議会議員大会



第66回奄美群島議会議員大会が5月19日・20日の2日間伊仙町において盛大に開催されました。19日の前夜祭は徳之島の伝統文化である闘牛大会が開催され迫力ある戦いに会場は熱気と歓声に包まれていました。20日の議会議員大会は県選出の国会議員、県知事、県議会議員等多くの来賓を迎え奄美群島の抱える課題解決に向け積極的な意見交換がおこなわれました。



1 自治功労表彰者

町村議会議員として10年以上在職した議員が表彰され本議会から3名の議員が受賞されました。

- 外山 利章 議長
- 西 文男 議員
- 根釜 昭一郎 議員

2 各地区からの提出議題

- ① 亀徳港における耐震強化岸壁整備について（徳之島町・天城町・伊仙町）
- ② 持続可能な部活動地域展開等について（和泊町・知名町・与論町）
- ③ 国道58号（奄美市住用町役勝～網野子トンネル起点間、勝浦～阿木名間のトンネル化）の改良促進について（大和村・宇検村・瀬戸内町）
- ④ 離島地域における物価高及び燃油価格差の是正について（奄美市）
- ⑤ 東海岸バイパスルートの整備について（龍郷町・喜界町）
- ⑥ 奄美地域における持続可能な地域医療の確立について（議長会）

3 宣言（概要）

奄美群島は、国の支援で発展しましたが、地理的な不利から来る経済格差、人口問題、社会基盤の未整備といった課題が残ります。しかし、豊かな自然や文化を活かした地域活性化が進んでおり、今後は「奄美群島成長戦略ビジョン2033」に基づき、「つなぐ宝」「稼ぐ力」「支える基盤」を柱に、沖縄との連携も強化し、自立的で持続可能な発展を目指します。これは住民、行政、議会が一体となって推進されます。

4 決議（一部抜粋）

- 一 奄美群島成長戦略ビジョン2033の実現
- 一 地理的・歴史的・文化的につながりの深い沖縄との交流・連携の強化

令和7年度 議員と語る会



瀬利覚での開催の様子

6月25日から6月27日の3日間、町内6か所を2グループに分けて議員と語る会を開催しました。町民の皆さまの貴重なご意見、要望、ご提言等につきまして、今後の議員活動、議会運営に生かしていきます。

議会活動報告・ 議会改革の説明

- ▶ 議会の役割・二代表制・合議制の説明
- ▶ 知名町議会の議会改革の歩み
(YouTube 配信、議会基本条例、議会だより、SNS 配信)
- ▶ 改革の柱は「政策提言」と「議会運営の改善」
- ▶ 政策提言の流れ：
町民意見聴取→課題設定→所管事務調査→議員間討議→
政策提言書作成→執行部提出→フォローアップ
- ▶ 具体例：農業未来バンクの導入、新規就農支援、子育て支援など
- ▶ 議会は課題を動かす力で町民の声に応える

議員定数・報酬に ついてのご意見

江藤俊明教授の講義内容を共有

定数・報酬の考え方：「他自治体の真似でなく、自分たちの議会活動に必要な人数を考える」「報酬と定数は別問題」「行政改革と議会改革は異なる」「将来の担い手確保のため、報酬・環境整備が必要」「定数減は慎重に」「住民とともに考える」「決定は次回選挙の1年前まで」

町民のご意見

(一部抜粋)

- 議員定数減よりも報酬を減らして人数を増やすべき
- 定数減は声が届きにくくなる
- 議員の活動実態を町民にもっと発信してほしい
- 一般質問の実効性・連携強化
- 区長や団体からの意見吸い上げ体制の強化
- 議員の担当地区制の導入
- 議案審議のYouTube 配信拡大要望

議員報酬の現状

- 議長 30万5千円
- 副議長 25万2千円
- 一般議員 22万9千円
- ▶ 若者や女性が立候補しやすい報酬水準が必要

語る会についてのご意見 (一部抜粋)



農業振興・行政組織再編

- ▶ 農業関連部署の統合・農政部長設置で事業推進力強化を
- ▶ 農業振興策を具体化、地域計画の実践、情報共有の強化を



公共施設・インフラ

- ▶ 畑灌施設の要望（30年経過で更新可能、国・県基準に基づく要望活動を）
- ▶ 両町共同のアリーナ建設提案（負担軽減・利用効率化）



福祉・教育

- ▶ 介護セミナー、研修会の充実、情報発信力強化
- ▶ 離島甲子園等、若者支援・教育機会の拡充
- ▶ 奄美での大学設立活動への議会の応援要望



行政・議会運営

- ▶ 職員横領事件の進捗・公表要望
- ▶ 議員の一般質問・政策提言の実効性向上
- ▶ 議員のなり手の教育・エンパワメント推進
- ▶ 町民の声を吸い上げる仕組みの強化



上城での開催の様子

今回の語る会・議会に対する要望

(一部抜粋)

- 若い人の参加が少ない
- 県道で見通しの悪い箇所がある（正名から田皆入口）
- Iターン・Uターン者の家賃補助
- 意見・質問の時間を長くしてほしい
- 議員定数・報酬は難しい問題だが建設的な意見がでてよかった
- 一般質問はエビデンスベースでパネル・資料を見せながら行政と討論する
- 午後7時30分から9時ではなく午後7時から8時30分がいい
- 沖永良部高校の存続について考えてほしい
- ライドシェアはどうなっているか。
- 今後も回を重ねて実施してほしい
- 女性の参加が少なかったので興味を持ってほしい
- 学校施設管理について、学校・PTAだけではなく人的に支援してくれる方法を検討していただきたい
- 語る会を年1回は実施してほしい
- 身近なところから要望していきたい
- 行政の内部改変、時代に照らし再構築が必要ではないか
- 意見が多く出てすばらしい。町民の代表としての心構えが最も大事な事
- ゴミステーションのマナーが悪いので改善について町民へ周知してほしい。
- 台湾有事もありえるので国民保護について勉強してほしい
- 与那国島、石垣島は避難計画もできている
- 議員がいない集落への地域担当制を検討してほしい
- 一般質問の説明が長いので的を絞って質問してほしい

議員定数・報酬を 考える視点と課題研修会

江藤俊昭教授（大正大学社会共生学部公共政策学科）が全国町村議長会から特別表彰された本議会の議会改革の取り組みについてヒアリングのため5月29日に来町されました。その後、議員定数・報酬を考える視点と課題として研修会を行いました。

アップが大事であり議員力アップのための条件として考えるのであれば、議会事務局、議会図書館、政務活動費や専門的知見の活用、参考人・公聴会・議員サポーター・アドバイザーといった議論を含まなければならない。ぜひ住民と考える議員力アップの基準を明確にし、議会がしっかり執行機関を監視し政治的決定、政策提言を行い財政を強くするこ

とが大事だと述べられました。議員定数をめぐる議論では、行政改革の論理と議会改革の論理は異なることを認識する。ポリシーを明確に、報酬と定数の論理は異なる、住民と語る素材を提示、専門家の意見も参考に、遅くとも1年前には決める。今後も引き続き町民と対話しながら進めて参ります。



議員研修会

5月23日と29日に
議員研修会を行いました。
その内容をご報告します。



ハラスメント研修会

近年社会的に関心が高まってきているハラスメントにつきましては、本議会におきましても議員及び事務局職員が防止に関する認識を持たなければならぬことから、弁護士法人和田久法律事務所 早瀬弁護士を講師にオンラインによるハラスメント研修会を行い

ました。近年、議員による役所の職員に対するハラスメントが発生しており不当な要求を行う事案が発生している。今回の研修会を受けて町民福祉の向上のために職務を遂行する上で大事な心構えをあらためて考える機会となりました。

令和7年第2回知名町議会定例会議決結果

報告 第2号	令和6年度知名町一般会計繰越明許費繰越計算書について	
報告 第3号	令和6年度知名町水道事業会計予算繰越計算書について	
報告 第4号	令和6年度知名町下水道事業会計予算繰越計算書について	
報告 第5号	知名町デジタル田園都市構想総合戦略について	
報告 第6号	第3期知名町子ども・子育て支援事業計画について	
承認 第1号	専決処分事項の承認を求めることについて 知名町税条例の一部を改正する条例について	承認
承認 第2号	専決処分事項の承認を求めることについて 令和6年度知名町一般会計補正予算（第8号）	承認
承認 第3号	専決処分事項の承認を求めることについて 令和6年度知名町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	承認
承認 第4号	専決処分事項の承認を求めることについて 令和6年度知名町介護保険特別会計補正予算（第4号）	承認
承認 第5号	専決処分事項の承認を求めることについて 令和6年度知名町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	承認
承認 第6号	専決処分事項の承認を求めることについて 令和6年度知名町奨学資金特別会計補正予算（第2号）	承認
承認 第7号	専決処分事項の承認を求めることについて 令和6年度知名町土地改良事業換地清算特別会計補正予算（第1号）	承認
議案 第43号	知名町過疎地域持続的発展計画の変更について	原案可決
議案 第44号	知名辺地総合整備計画の変更について	原案可決
議案 第45号	知名町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第46号	令和7年度知名町一般会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案 第47号	令和7年度知名町水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案 第48号	令和7年度知名町下水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案 第49号	工事請負契約の締結について（令和7年度知名町防災行政無線戸別受信機整備工事）	可決
議案 第50号	知名町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第51号	知名町監査委員に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第52号	工事請負変更契約の締結について（令和6年度 田皆第二団地改修工事）	可決
議案 第53号	財産の取得について	可決
陳情 第2号	予算等の措置に関する要望書について	採択
発委 第2号	予算等の措置に関する要望書に係る意見書について	原案可決
発議 第2号	議員派遣の件	決定
決定 第3号	閉会中の継続調査の件について	決定
決定 第4号	閉会中の継続調査の件について	決定

2025
3/4 ~ 6/16

諸般の報告

3月

- 4 (火) ▼第1回定例会 (議会議事堂)
- 5 (水) ▼第1回定例会 (議会議事堂)
- 6 (木) ▼第1回定例会 (議会議事堂)
- 7 (金) ▼第1回定例会 (議会議事堂)
- 11 (火) ▼第1回定例会 (議会議事堂)
- 12 (水) ▼中学校卒業式 (各中学校)
- 14 (金) ▼端末研修 (議会委員会室)
- 17 (月) ▼例月監査 (監査室)
- 18 (火) ▼第2回知名町誌編さん委員会 (大会議室)
- ▼令和7年第1回沖永良部衛生管理組合議会定例会 (沖永良部衛生管理組合)
- ▼令和7年第1回沖永良部バス企業団議会定例会 (議会議事堂)
- ▼令和7年沖永良部と論地区広域事務組合議会第1回定例会 (和泊町議会議事堂)
- 24 (火) ▼小学校卒業式 (各小学校)
- 25 (水) ▼令和7年度知名町地域自立支援協議会 (会議室)
- 26 (木) ▼鹿児島県市町村総合事務組合
令和7年第1回組合議会定例会 (鹿児島市)
- 28 (金) ▼沖永良部地区保健医療推進協議会 (和泊町役場)
- 31 (月) ▼(独)奄美群島振興開発基金応援セミナー (WEB)
2025浜下り及び海開き神事 (ワンジョビーチ)

4月

5月

6月

- 7 (月) ▼小中学校入学式 (各小中学校)
- 8 (火) ▼沖永良部高等学校入学式 (沖永良部高等学校)
- 10 (木) ▼国営沖永良部土地改良事業促進協議会会計事務監査 (和泊町議会議長室)
- 11 (月) ▼例月監査 (監査室)
- ▼議会議長・事務局長合同会 (奄美市)
- 11 (月) ▼転入職員宣誓式・教育行政説明会 (あしびの郷ちな)
- ▼転入職員歓迎会 (フローラル館)
- 24 (木) ▼令和7年度農業農村整備事業関係機関合同歓迎会 (えらぶ長浜館)
- 25 (金) ▼令和7年度第54回知名町老人クラブ連合会定期総会 (あしびの郷ちな)
- ▼令和7年度知名町コミュニティづくり推進協議会総会 (あしびの郷ちな)
- 12 (月) ▼例月監査 (監査室)
- ▼鹿児島県離島振興町村議会議長会臨時総会及び議長研修会 (鹿児島市)
- 13 (火) ▼鹿児島県町村議会議長会議員研修会 (鹿児島市)
- 15 (木) ▼令和7年度沖永良部地区防犯協会理事会 (和泊町役場会議室)
- 19 (月) ▼第66回奄美群島市町村議会議員大会 in 伊仙町開催記念闘牛大会 (伊仙町)
- 20 (火) ▼ふるさと納税に関する視察 (徳之島町)
- ▼第66回議員大会・議員研修会 (伊仙町)
- 29 (木) ▼議員研修会 大正大学 江藤俊昭教授による研修 (委員会室)
- 30 (金) ▼令和7年度県市町村連携会議 (WEB)
- ▼令和7年度公益社団法人知名町シルバー人材センター定時総会 (フローラル館)
- 5 (木) ▼園芸振興協議会沖永良部支部総会 (与論町)
- ▼令和7年度沖永良部地区農業改良普及事業協議会総会 (与論町)
- 6 (金) ▼令和7年度(一社)おきのえらぶ島観光協会定時総会及び懇親会 (やすらぎ館)
- 8 (日) ▼第73回沖永良部高等学校体育祭 (沖永良部高等学校)
- ▼令和7年さとうきび祭り (フローラル館)
- 10 (火) ▼議会運営委員会・全員協議会 (委員会室)
- ▼例月監査 (監査室)